

# にっこり笑顔

発行：校長 菅 昌徳

卒業式

## 【令和3年度 卒業証書授与式】～新しいステージに向かって～



3月11日（金）、温かい日差しに春を感じる最高の天候のもと、小学部3名、中学部6名、高等部8名の児童生徒が卒業を迎えました。コロナ禍での卒業式となり、出席者には制限がありましたが、式場で待つ保護者の前を胸を張り、晴れ晴れしい姿で入場した子供たちは、担任の呼名でステージに上がり卒業証書を受け取ってくれました。その姿には、これまで頑張ったという自信と次のステージへの希望、そして、何より自分で何事にも向かっていこうという勇気を感じました。



式では、在校生代表として高等部2年生の生徒が、卒業生に寄せる思いと残る者としての誓いとして、送辞の挨拶をしてくれました。卒業生代表として高等部生徒が、これまでの学校での思い出やこれから向かうステージへの思い、在校生へのお願いを答辞にのせて挨拶をしてくれました。

在校生は残念ながら、オンラインでの参加になりましたが、それぞれが卒業生の凛々しい姿に目を見張り、お祝いしようという思いが湧き出ていました。卒業生のお見送りでその思いは大きな拍手として溢れだしていました。子供同士が別れを惜しむ姿に心が温かくなりました。



卒業生のみなさん、新しいステージでこれまで同様に自分らしく、笑顔いっぱいに輝いてください。それぞれの活躍を願っています。

**小学部**を卒業する3名のみなさん、中学部では将来への夢や憧れをたくさん抱き、小学部で身に付けた力を存分に発揮し、いろいろな体験を通して自分のいいところ探しをする中で得意なことを増やしてください。

**中学部**を卒業する6名のみなさん、高等部では、中学部で経験したことを自分なりに工夫して新しい体験の中で生かしながら自分が希望する将来の実現に向けて一つ一つを具体的に、大切に、最後までやりぬくことができる高校生になってください。

**高等部**を卒業する8名のみなさんは、今、社会への扉の前に立ち、一步を踏み出そうとしています。これから出会う仲間やいろいろな出来事は、あなたの大切な宝物です。自分の力として社会の中で自分磨きを続けていってください。

【式辞から抜粋】

## 【修了式】～それぞれの学年からの卒業～

3月18日（金）、一年の締めくくりとして修了式を行いました。各学年の代表に修了証を手渡すと「がんばりました」と言わんばかりのにっこり笑顔で受け取ってくれました。先日の卒業式とは違えど、それぞれの児童生徒が力を発揮し、たくさんの体験の中から学んだ成果の証を宝物として大切にしてほしいと思います。4月からの新しい学年でそれぞれの宝物を一層輝かせながら新たなことに挑戦してほしいと思います。今年もコロナ禍で思いどおりの活動が十分にできなかった一年でしたが、皆さんの笑顔はとても輝いていました。新年度の始まりには、新しい出会いが待っています。「ワクワク ドキドキ」の思いを胸に元気に登校してくれることを楽しみにしています。